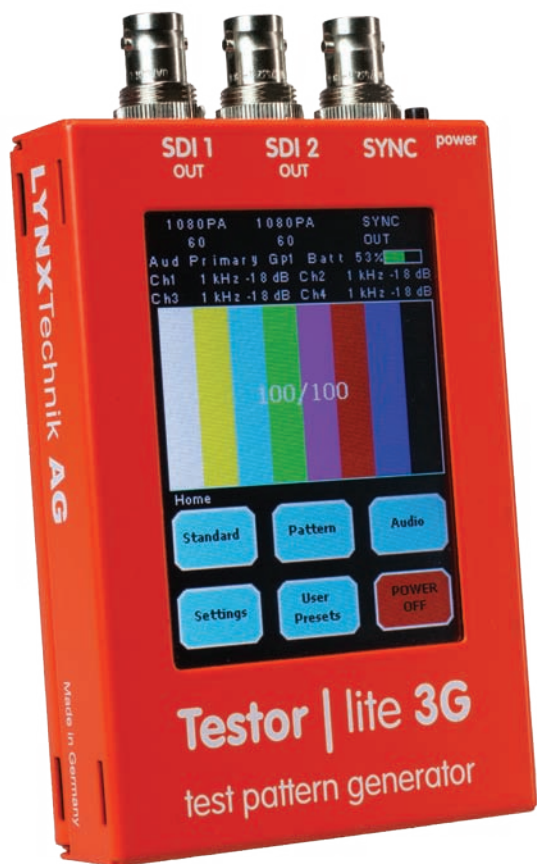


PTG 1802

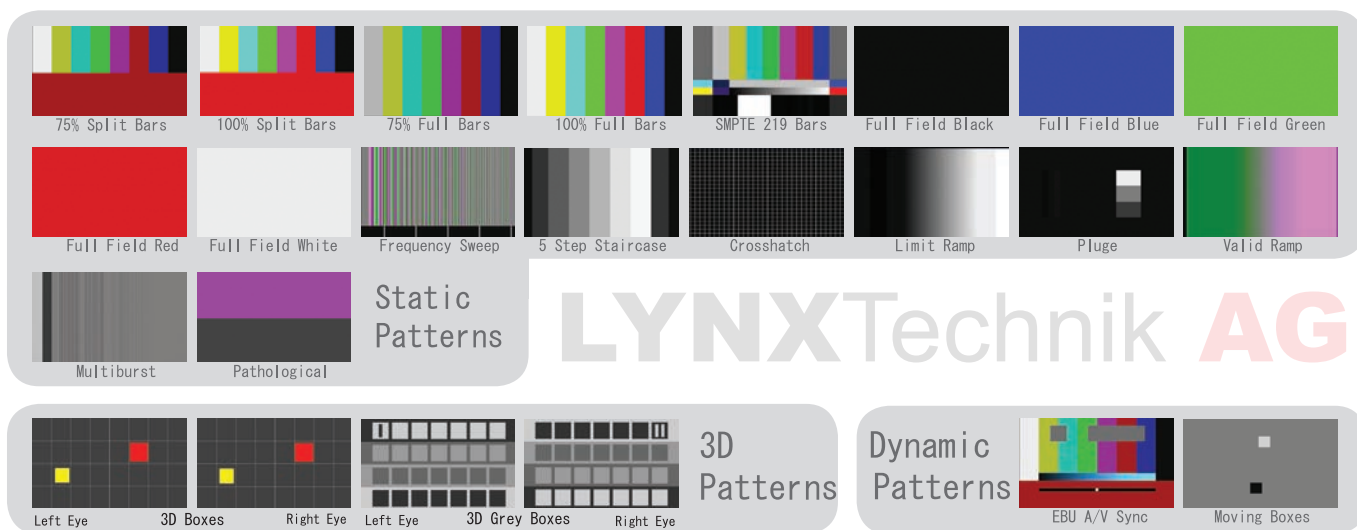
Testor™ | lite 3G

SDI テストパターンジェネレーター

Testor lite 3G は現代のデジタルインフラに必要な多くのテストと検証に対処するように設計されたコンパクトなSDIビデオとオーディオのテストジェネレーターです。カラータッチスクリーンはシンプルで直観的なユーザーインターフェイスを提供し、充電式バッテリーは4時間の連続使用が出来ます。



- 2 x マルチフォーマットSDI出力
SDTV 270Mbit, HDTV 1.5Gbit, HDTV 3Gbit
- マルチ3Gストリーミングモード:
2つの標準3Gストリーム (レベルA ダイレクトマッピング)
2つの1.5Gbit出力、1つのBNCコネクタあたり (デュアルリンク)
2つの1.5Gbitストリーム、一つの3G出力に多重化 (レベルB デュアルリンク)
- エンベデッドオーディオジェネレーター
4つの独立したオーディオチャンネル
各チャンネルは調整可能な周波数と振幅を持っています。
両方のSDI出力に8チャンネルのエンベデッドオーディオがあります。
両方のSDIに独立してエンベデッド設定することが出来ます。
- アナログリファレンスシンクロ出力
SDTV Biレベル、またはHDTV Triレベルをシンクロ
- 内部パターンライブラリ
静止パターン
ダイナミック (ムービング) テストパターン
3Dテストパターン (ライトアイ/レフトアイ)
- 複数のオーバーレイ (選択可能)
テキストオーバーレイ (1行に16文字)
サークルオーバーレイ
セーフアクションまたはセーフタイトルマーカー



LYNXTechnik AG

LYNXTechnik AG
Broadcast Television Equipment

www.lynx-technik.com

株式会社 ガンスイ
www.gansui.com

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 913-3
TEL.049-259-6645 FAX.049-259-6656

PTG 1802

Testor™ | lite 3G

技術仕様

SDI 出力	2 x SDI ビデオ (75Ω BNC コネクタ) 各出力は同じフォーマット 及び周波数ですが、異なる静止テストパターンを持つことが出来ます。 (注: ダイナミックパターンは両方の SDI 出力にあります) SMPTE 424M, SMPTE 292M, SMPTE 259M	電源	充電式バッテリー内蔵. フル充電時、おおよそ4時間の連続使用が可能 外部電源 / USBポートを使って電源供給 注: USB ポートはファームウェアの更新にも使用します。 標準のUSB2.0ポートとTestor lite 3G を接続すると、最大500mA を充電します。(もしUSB2.0ポートに接続した状態で電源を入れた場合、充電しないで内蔵バッテリー電源を使用します。) 充電時間は約6時間。(電池残量0からTestor lite 3G のスイッチオフ状態でPCのUSB 2.0 ポートと接続時。) USB-DCP 電源(同梱)に接続されている場合、同時に電源を入れて充電することができます。(1.5A). 電池残量0からの充電時間: スイッチオフ時で約100分 スイッチオン時で約180分
ビデオフォーマット	SDTV 270Mbit: 525 (480i/59.94), 625 (576i/50) HDTV 1.5Gbit 1080i/60, 1080i/59.94, 1080i/50, 1080p/30, 1080p/29.97, 1080p/25, 1080p/24, 1080p/24.98, 1080psf/25, 1080psf/24, 1080psf/23.98, 720p/60, 720p/59.94, 720p/50, 720p/30, 720p/29.97, 720p/25, 720p/24, 720p/23.98 HDTV 3G: 1080p/60, 1080p/59.94, 1080p/50	外形	寸法 (コネクタを含む): 130 x 77 x 23mm 質量: 250g
3G モード	両方の BNC コネクタに一つの 3G ストリーム (SMPTE 425) 二つの BNC コネクタ毎に個別の 1.5 G ストリーム。デュアルリンク (SMPTE 372) 二つの個別の 1.5 G ストリームは、シングル 3G ストリームに多重化デュアルリンク レベル B (SMPTE 425)	環境条件	温度: 5-40°C 湿度: 90% (無結露)
オーディオ	4つの独立したオーディオチャンネル(ステレオ2ペア)それぞれに調整可能なレベルと周波数 プリセット周波数選択: 50, 100, 200, 250, 400, 500, 800, 1k, 2k, 4k, 8k, 16kHz レベル調整: 0 to -79dBFS in 1dB steps 任意の二つのグループに8チャンネルを埋め込むことが出来るSDI 出力エンベッタ (選択可能)。各SDIエンベッタは、異なるグループとチャンネル割り当てを独立して構成できます。 注: SMPTE 525 デュアルストリーム、またはデュアルリックモードを使用する場合、オーディオは両方のストリームに埋め込まれています。	安全規格	IEC 60950-1:2005/ EN 60950-1:2006
シンクロ出力	1 x アナログシンクロアウトプット, BNC コネクタ 75 Ω リファレンス出力は選択された SDI 出力と同じ規格です。 SDTV = Bi-レベル アナログシンクロのみ HDTV = Tri-レベル アナログシンクロ	キットの構成	パターンジェネレーター本体, USB-DCP AC アダプター(各地域のACプラグアダプター付属), USB ケーブル, クイックリファレンス, ユーザーマニュアル
パターン	静止パターン: 100 スプリットカーバー, 75 スプリットカーバー, 100 フルバー, 75 フルバー, SMPTE 219 カーバー, フルフィールド'レッド', フルフィールド'グリーン', フルフィールド'ブルー', フルフィールド'ブラック', フルフィールド'ホワイト', Pluge, Crosshatch, 5-Step Staircase, Valid Ramp, Limit Ramp, Multiburst, Frequency Sweep, Pathological EQ/PLL ダイナミックパターン: EBU A/V シンクロパターン, ムービングボックス 3D Patterns: 3D ボックス (レフト71 / ライト71), 3D グレイ ボックス (レフト71 / ライト71)	オプション	PTG CASE - 布製保護ケース (ディスプレイ操作のためのウインドウとベルトクリップ) PTG BATT - 交換式充電バッテリー 注: Testor lite 3G は頻繁にバッテリー交換をしなくていいように設計されています。搭載されているバッテリーが使用不能になった時のみに交換。その際、いくつかの分解が必要です。
オーバーレイ	テキストオーバーレイ: シングルライン, 16文字以内 サークル: テストパターンの中心に1ピクセルのサークル マーカー: SMPTE RP218-2002 の セーフアクション または セーフタイトルマーカー	保証	Testor lite 3G 本体 = 3年, バッテリー = 6か月



PTG ケース - Testor | lite 3G をプロテクトするオプションの布製ケース
ディスプレイ操作のための窓とベルトクリップが含まれています。

**充電について: 外部電源(コンセント)からDCPを用いて充電の場合、本機の電源ON/OFFにかかわらず充電します。
PCのUSB2.0ポートに接続して充電の場合、本機の電源ONの場合は充電されません。**